

序章

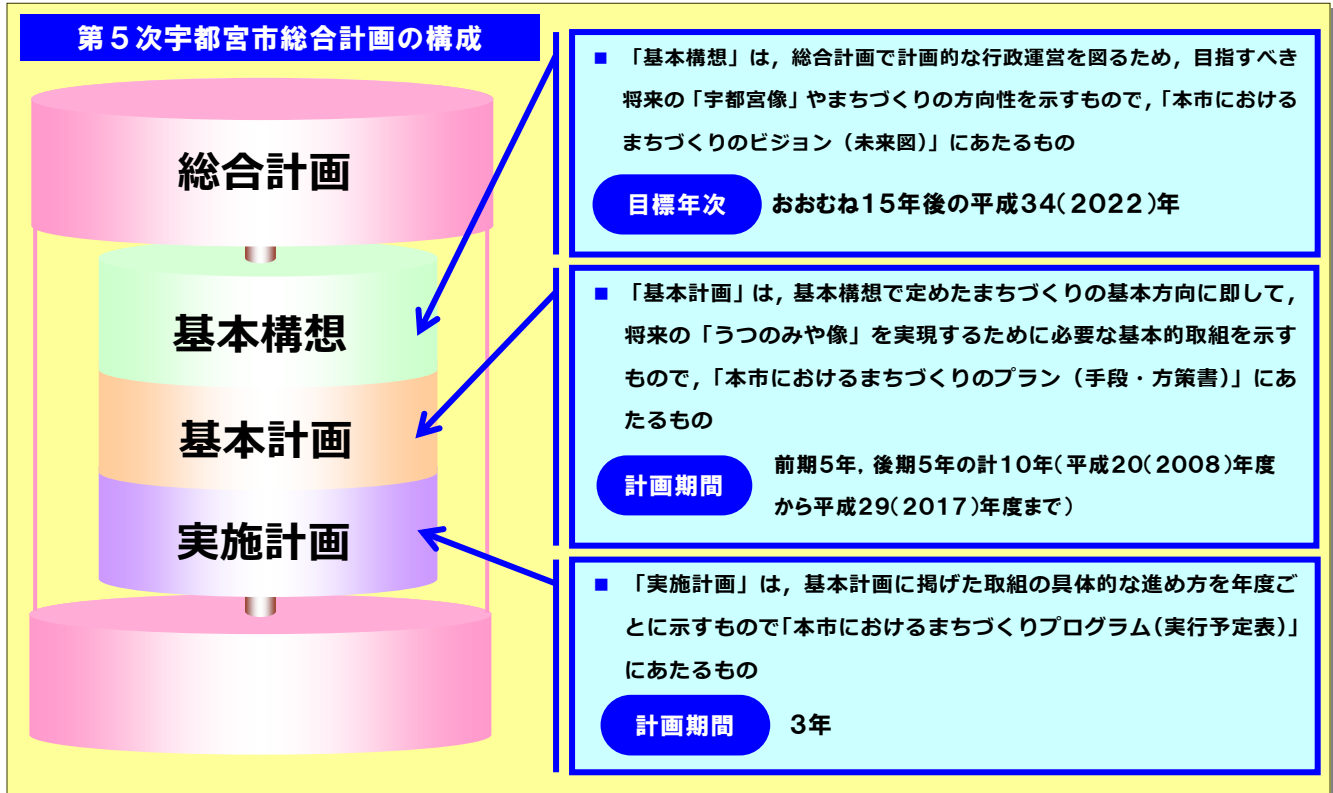
計画の策定にあたって

I 策定の目的

- 本市においては、平成18年度に「第2次宇都宮地域情報化計画」（計画期間：平成19年度～平成23年度）を策定し、市民生活の利便性の向上や地域産業の活性化に資する各種施策を推進してきたところであります。
- このような中、情報通信技術については、急速な進展が見られるとともに、少子高齢社会の進展、先行き不透明な経済情勢、さらには、東日本大震災による安全・安心な市民生活の確保に対する要請の高まりなど、社会経済環境が大きく変化しており、これらに対応した地域情報化施策の展開が求められています。
- このようなことから、今後、重点的に取り組む施策等を明らかにしながら、本市の地域情報化を総合的かつ計画的に推進するため、「第3次宇都宮地域情報化計画」を策定するものです。

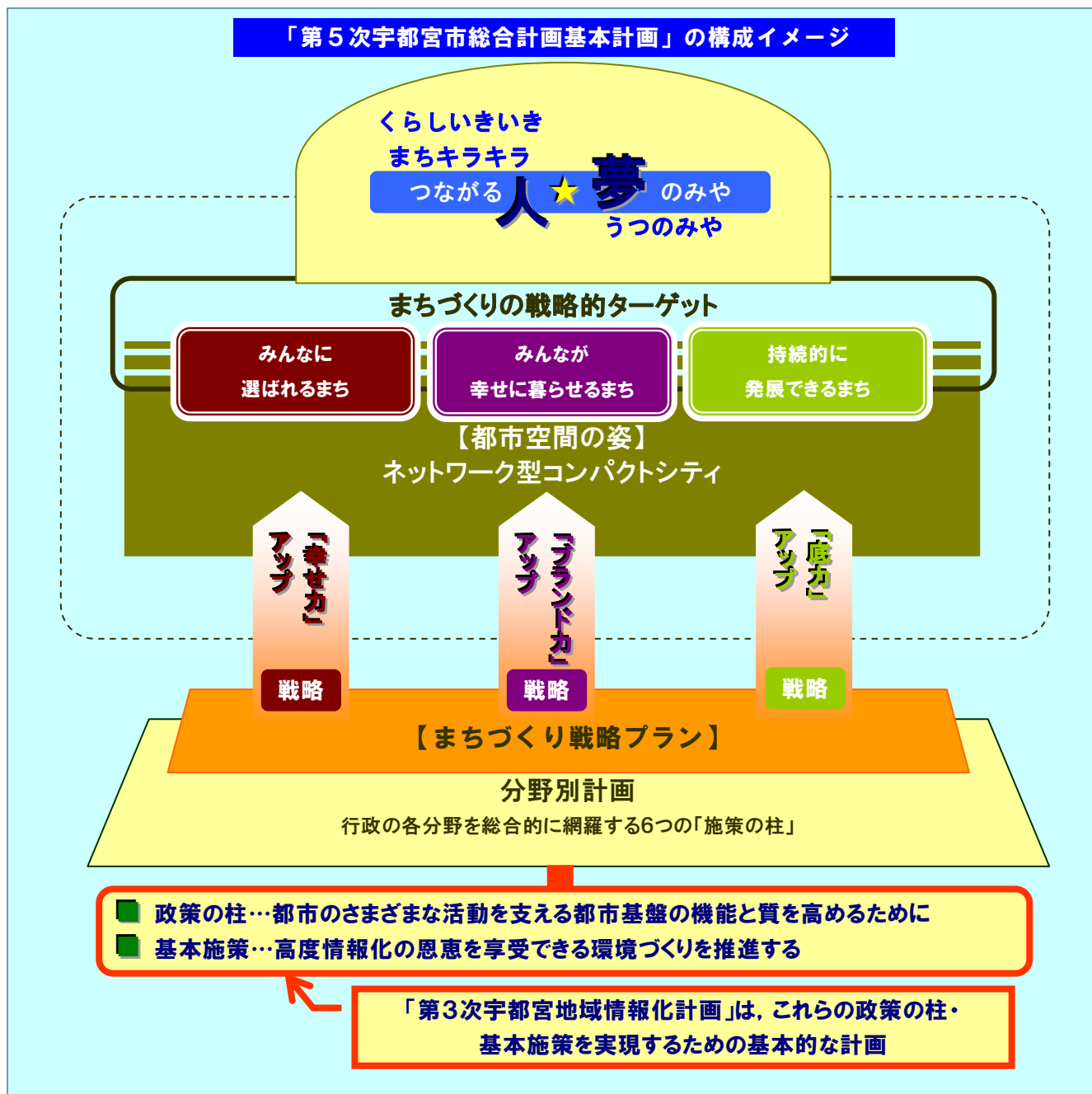
II 計画の位置付け

- 本計画は、上位計画である「第5次宇都宮市総合計画」の情報化における分野別計画の実現に向け、本市の地域情報化を総合的かつ計画的に推進する基本的な計画であるとともに、地域情報化に関する重点施策の取組内容等を明らかにした計画とします。



出典：第5次宇都宮市総合計画

【参考】「第5次宇都宮市総合計画」と「第3次宇都宮地域情報化計画」との関係



出典：第5次宇都宮市総合計画

### Ⅲ 計画期間

- この計画の期間は、平成24年度（2012年度）から平成28年度（2016年度）までの5年とします。
- ただし、情報通信技術の急激な進展に伴い、社会経済環境の急激な変化などがあつた場合は、必要に応じて計画を見直すこととします。